

# CLUB NEWS



本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。次号「夏号」の原稿締切りは、5月20日となっております。

## クラブニュース

### 原稿入稿のお願い

- 文字数最大=18字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場場所 内容 周波数(モード)
- 申込(申請、書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格
- Eメールほか 注意 ク=クラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

## EVENT

イベント

### Morse Summit 2020 in 志摩

◇三重電信会JE2YOK Morse Mie 21-4-34 全国、各国の電局長の懇親ミーティング・第46回東海と文愛好者の集い 共催：A1CLUB 時5月29日(金)～30日(土) 29日14:00受付16:00からミーティング 18:00懇親会 場三重県志摩市浜島町 ホテル鯨望荘 ☎0599-53-0029 HP [www.geibousa.co.jp](http://www.geibousa.co.jp) 費15,000円/一人宿泊 ○振込口座 郵貯銀行 三重電信会事務局 No 00840-7-118232 ○定員：50名 ※参加者多数の時は和文、欧文、DXの分科 ※参加費振込確認をもって参加受付。申し込したらメールにて住所、氏名、通信歴、主なON AIR形態等近況などをJA2UOR@JARL.COM まで

## CONTEST

コンテスト

### 第32回ALLJA1 コンテスト

◇東京大学アマチュア無線クラブ 10-2-11 呼出方法・ログの提出方法(紙ログの受付を廃止・web提出のみ) 時6月27日(土)09:00～20:00 ※時間は部門によって異なるので注意 費全アマチュア局 1.9～50MHz帯 <出力>○電信電話：免許まで ○デジタル：免許かつ30W <部門類別>次の各々について電信・電信電話部門、1エリア内・1エリア外部門 [シングルOP] ○HIGHバンド部門 時間：09:00～12:00 周波数：14～50MHz帯 種目：各シングルバンド、オール

バンド ○LOWバンド部門 時間：16:00～20:00 周波数：1.9～7MHz帯 種目：各シングルバンド、オールバンド ○デジタル部門 時間：13:00～15:00 周波数：7MHz帯 種目：オールバンド [総合部門] すべてのシングルOP参加局について主催者側で改めて集計し、総合部門にも自動的にエントリー ※得点は各部門の和 [マルチOP] 前述HIGHバンド部門・LOWバンド部門・デジタル部門を通しての時間・バンドでの参加。種目はマルチOP HIGH&LOWオールバンド、マルチOPデジタルオールバンド [総合部門] すべてのシングルOP参加局について主催者側で改めて集計し、総合部門にも自動的にエントリー ※得点は各部門の和を運用人数で割る <参加部門>○シングルOP部門：HIGHバンド部門のうち1部門、LOWバンド部門のうち1部門、デジタル部門のうち1部門、合計3部門での参加が可能 例)HIGHバンド部門では21MHzシングルバンド、LOWバンド部門ではオールバンド、デジタル部門ではオールバンドで参加可能 ○マルチOP：HIGH&LOWバンド部門とデジタル部門の計2部門での参加が可能 <交信相手局>○電信・電話 1エリア内：国内で運用するすべてのアマチュア局、1エリア外：1エリア内で運用するアマチュア局 ○デジタル：国内で運用するすべてのアマチュア局 <呼出>○電話「CQ JA1 コンテスト」 ○電信「CQ JA1 TEST」 ○デジタル「CQ TEST」 <コンテストナンバー>○電信・電話 1エリア内：RS(T)+市郡区ナンバー、1エリア外：RS(T)+府県支庁ナンバー ○デジタル RST+市郡区ナンバー <得点>完全な交信で1点 ※同一バンド内での同一局との交信は電信、電話、デジタルそれぞれ1回づつ得点1点 <マルチプライヤー>○電信・電話 1エリア内：各バンドで交信した1エリア外の異なる府県支庁の数、1エリア内の異なる市郡区の数、1エリア外：各バンドで交信した1エリア内の異なる市郡区の数 ○デジタル すべて：各バンドで交信した異なる市郡区の数 <総得点>○シングルOP：得点の和×マルチの和 ○マルチOP：得点の和×マルチの和+運用人数 紙によるログ提出は受け付けません。webサイト(<http://allja1.org/>)での登録に移行(基本的にはweb提出で、やむを得ない場合はメール提出を受理) 7月18日(土) <

結果発表>公式サイトにおいて結果を発表 <禁止事項等>JARLコンテスト規約を準用。デジタル部門はFTRoundupコンテストの規約を準用 <補足>○シングルOPとマルチOP、または複数のマルチOP局を兼ねて運用できない 例1)シングルOP(JI0VWL/1)で参加し、マルチOP(JA1ZLO)でも運用→× 例2)マルチOP(JA1ZLO)で運用し、他のマルチOP局(JA1YWX/1)でも運用→× ※いずれか一方のみにエントリー、他方をチェックログ ○HIGHバンド部門、LOWバンド部門、デジタル部門それぞれ異なった場所からの参加も可能 ※1エリア内外をまたいだ場合は総合部門は1エリア内として取扱う 詳細は公式サイト(<http://ja1zlo.u-tokyo.org/>)

### ACC ロケーターコンテスト 2020

インターナショナル アワード チェイサーズ クラブ(ACC) 1エリア支部 10-4-139 430MHz帯の活性化 ○グリッドロケーター(以下GLと略)の普及。2016年からマルチプライヤーが変更になりましたので注意。2019年から運用周波数が拡大したので、色々なモードで参加できます 時6月22日(月)00:00～28日(日)23:59 ○6月父の日の翌月曜日から次の日曜日まで1週間(7日間)のマラソンコンテスト 国内アマチュア個人局 ○社団局はACC各支部所属社団局JN1YMP、JN1ZGI(以下ACCクラブ局と略す)のみとし、これらのACCクラブ局は得点サービスの運用をおこなう ※一般社団局(クラブ局)は除く 430MHz帯(モードは全て、種目は設けない) <参加部門>○メンバー部門 ○一般部門 <呼出方法>○電信「CQ ACC TEST」 ○電話「CQ ACC コンテスト」 <コンテストナンバー>RS(T)レポート(+ACCメンバーはM)+GL(6桁) ○データ、画像、ATV等は、電話や電信に準じる 日が違えば運用地の変更可、ログに市郡区ナンバー、詳細町村名地名等を記入 ○ロールコール中の交信も有効 ○日が違えばACCクラブ局と重複交信可 <禁止事項>○呼出し周波数での交信 ○2波以上の同時電波発射 ○レピータの使用 ○上記のACCクラブ局を除き、同一局との重複交信(モードにかかわらず)

○一般社団局(クラブ局)との交信は無効、ログへの記載不可 ○ACCメンバー局の一般局としての参加 <得点>○ACCクラブ局との交信でGL(6桁)の交換あり:5点 ○ACCメンバー局との交信でGL(6桁)の交換あり:3点 ○一般局との交信でGL(6桁)の交換あり:2点 ○一般局、メンバー局との交信でGL(6桁)の交換なし:1点 <マルチプライヤー>運用日数(最大7マルチ)×異なるGL(6桁)の数<総得点>得点合計×マルチプライヤー<チェックリスト>交信局数100局以上はチェックリストを提出 <失格事項>○提出書類の不備(文字判読困難な書類など) ○虚偽の報告 ○チェックリストなし <審査>提出されたログ内容を事務局にて審査し、前記禁止事項に抵触する書類は失格 ○上位入賞者に対して疑問点があれば確認作業をし前記失格事項に該当すれば失格 <入賞>メンバー部門と一般部門それぞれ1位、2位、3位の入賞局に賞状 ○同得点の順位は最終交信の日時間が早い局を上位 <参加賞>ログ提出時にSASE(84円切手を貼り住所氏名と郵便番号を記した長形4号封筒)を同封した局に送付 <結果発表>ACCBT9月号とACC HPほか掲載予定 書JARL形式のサマリーシート・ログシート(A4判)または同等のものを郵送 ○メール添付での提出は、下記の形式のみを受付 JARLログファイル(csv), JARL電子ログシート, TXT形式ファイル, LOGCSWファイル, HAMLOG CSV形式ファイル, EXCELファイル 申問〒206-0001 東京都多摩市和田157-1-503 ACC#2372 7L3IUE 多田良平 問SASEまたはacc2372-713iue@rainbow.dti.ne.jp 7月27日(月)必着

## 第2回鶴見川コンテスト 入賞局

◇横浜鶴見クラブ(JA1YJY) 11-1-64  
2019年11月3日実施丸数字:順位  
[流域内RS] ①JA1GQC ②JF6LIU/1  
③JA1SCE [流域外OS] ①JK1JHU  
②JA6SZV/1 ③JH1ASG [QRP流域内RS] ①JF1JDG ②JG8GZJ/1  
③JE2SDE/1 [QRP流域外OS] ①JL1BWG/1 ②JA1TAZ/1 ③JA1CCX/1

## 2020JAG QSOパーティ (WARCバンド部門)

◇ジャパン・アワードハンターズ・グループ(JAG) 11-4-12 2019年11月27日(土)06:00~28(日)21:00JST 10/18/24MHz帯 書すべてのアマチュア局, SWL <参加部門>会員局, 一般局を以下の3部門 ○電話部門 ○電信部門 ○デジタル部門 各部門に別々にエントリー可 ※最高

で3部門 <交信相手>○会員局・一般局:全アマチュア局 ○SWL:会員局, 一般局がしている交信の受信 ※同一局の連続受信は不可 <コンテストナンバー>RST+会員番号(4桁) ※一般局はRSTのみ <呼出>○電話「CQ JAGパーティー」○電信「CQ JAG PTY」書○JARL形式のログ ○サマリー参加部門には以下のように記入 ・コードナンバー欄:会員番号 ※一般局は空欄 ・名称欄:例)「会員・電話」「会員・電信」「会員・デジタル」「一般・電話」「一般・電信」「一般・デジタル」「会員・SWL・電話」等<ステッカー>○10局以上と交(受)信した書類提出者にステッカーを発行。サマリー意見欄に「ステッカー希望」「ステッカー不要」「ステッカー・台紙希望」のいずれかを朱書き ○ステッカーを希望する場合は、住所・氏名を記入し84円切手を貼った返信用封筒を同封 ○ステッカーとステッカー台紙の両方を希望する場合は、宛名ラベル(手書き可)と切手160円分を同封 7月30日(木)消印有効 申問〒286-0036 成田市加良部4-22-4-103 伊南栄治方 JAGパーティー事務局 ○Eメール:Jm1atf@jarl.com 問SASEまたはメール(jm1atf@jarl.com)で <その他>○書類提出のみ(ステッカーなど不要)はメールによる書類提出を受付。提出先のアドレスまで。ファイルを添付する場合は、txt形式またはcsv形式 ○サマリーシート・ログは、マルチ・得点欄が空欄でかまいませんが、サマリーシートの交信局数欄は記入 ○10月17日~18日にJAG QSOパーティー・コンテストを実施。こちらへも参加をお待ちしています ※コールサイン, JAG#, 参加部門等の記入忘れのないようお願いします

## 第32回羽曳野コンテスト

◇羽曳野無線クラブ 25-1-40 4月19日(日) ○A:午前部09:00~12:00(JST) (2③部門) ○B:午後部13:00~16:00(JST) (1部門) <参加部門>①電信電話:7MHzバンド13:00~16:00(JST) ②電信電話:50MHzバンド09:00~12:00(JST) ③電信電話:144MHzバンド09:00~12:00(JST) ※社団局はシングルオペレーターに限る 書JARLのコンテスト使用周波数帯を使用 <呼出>○電話「CQ 羽曳野コンテスト」○電信「CQ HMC TEST」 <コンテストナンバー>RS(T)+運用場所のJCC, JCGナンバー ※羽曳野無線クラブ員は, RS(T)+運用場所のJCC, JCGナンバー+M <禁止事項>○クロスバンドによる交信 ○同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○コンテスト期間中の運用地点は、同一JCCまたはJCG内 <得点>○羽曳野市内の局, 羽曳野無線クラブ員との交信:

10点 ○大阪府内の局との交信:2点 ○大阪府外の局との交信:1点 ※同一バンドにおいて同一局とは、電信・電話それぞれ一交信ずつ有効 <マルチプライヤー>異なるJCC, JCGの数(行政区は不可) <総得点>得点の和×マルチプライヤーの和 <必修条件>3エリアの局で得点2点以上 書JARL様式に準じる ○書類は午前部・午後部の全3部門それぞれに提出できる 5月24日(日)当日消印有効 申問〒583-0872 羽曳野市はびきの6-1-25 小谷方 羽曳野無線クラブ事務局 コンテスト係 問f3xwn@jarl.com <表彰>各部門ごとに、入賞者には賞状と副賞 ※各部門について3エリア以外での上位局も表彰 <その他>コンテスト結果ならびに参加賞を希望の方はSASE(返信先を明記し120円切手を貼った封筒)同封で請求

## オール旭川コンテスト

◇ハムラジオ大雪クラブ 01A-1-1 6月13日(土)21:00~6月14日(日)15:00分 書日本国内のアマチュア無線局 書JARL主催コンテスト使用周波数帯 <参加部門>○HF(3.5/7/14/21/28MHz) ○VUHF(50/144/430MHz) ○ALL(3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz) <呼出>○電信「CQ HRTC TEST」○電話「CQ 旭川コンテスト」 <コンテストナンバー>○RST符号によるシグナルレポート+運用地のJCC, JCGナンバー ※JCCの区ナンバーは東京都だけなので注意 ○HRTCクラブ員とメンバー局はRST+JCCまたはJCG+M(メンバー) <禁止事項>○クロスバンドによる交信 ○2波以上の電波の同時発射(マルチオペは除く) ○同一バンド内の交信は電波型式が異なっても一回 <得点>○9点:JA8YID局とM(メンバー)局との交信(M局は全国にいます), 旭川市内で運用する局との交信(移動可) ○6点:旭川市内を除く北海道内で運用する局との交信(移動可) ○3点:国内で運用する局との交信(移動可) 注1)移動可とはその地域に来て運用するとその地域の得点とする 注2)ハムラジオ大雪クラブ員はM(メンバー)局として、他エリアで運用してもM9点 注3)ロギングソフトによって得点認識方法が異なります、記号やアルファベットはその旨意見欄に記入 例)Zlogの場合JCC JCGの後ろにM, A, H, Tを付けることと得点が反映。Mメンバー9, A旭川市9, H北海道6, T他エリア3。その他のロギングソフトお使いの場合は製作者にお願いください <マルチプライヤー>各バンド内の異なるJCC, JCGナンバーの数 ※JCCの区ナンバーは東京都だけ <総得点>各バンドで交信した得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和 書JARL制定または同形式 7月20日

(月)消印有効 ㊟071-8691 旭川郵便局私書箱49号 ハムラジオ大雪クラブコンテスト係 ○Eメール: jg8lol@jarl.com 件名にファイル名、貴局のコールサインを半角大文字 <失格事項>JARLコンテストルール失格事項に準じる <表彰等>〇発表は8月初旬、旭川コンテストのHP(<http://asahikawa-contest.jimdo.com/>)に掲載 ○JARLNEWS 秋号または冬号掲載 ○表彰は各部門別1位~6位まで賞状、各部門別1位に副賞ふるさと特産品を、2位以下に厳正なる抽選で後日進呈 ○参加証希望の方はSASEで84円切手の貼ったはがきの入る封筒を同封

## 2020年 十勝クラブコンテスト

◇十勝アマチュア無線クラブ(JA8YAD) 01E-1-0001 ㊟5月16日(土)21:00~17日(日)21:00 ㊟日本国内のアマチュア無線局の免許を有するもの(個人局) ㊟7/21/28/50/144/430MHz帯 電信電話部門のみ ※29MHzは28MHzを含む JARL主催コンテスト周波数帯を厳守 <部門>〇管内局:十勝管内で運用する無線局(固定局・移動局) 〇管外局:十勝管内以外の局、十勝クラブ特別会員局(GM)、十勝クラブ員(M)移動局 <種目>個人局シングルバンド(7/21/28/50/144/430MHzの各バンド)、個人局マルチバンド <呼出>「CQ十勝コンテスト」「CQ TC TEST」

<コンテストナンバー>〇管内局RS(T)+市町村名または略記号+識別記号 〇管外局:RS(T)+都府県地域等名または都府県地域等ナンバー ※管外局の特別会員は識別記号(GM) <識別記号>〇クラブ員:M 〇AAA賞受賞局:GM 〇その他の管内局:O 〇管外局:記号なし <得点>〇M局との交信:5点, GM局との交信:10点, O局との交信:3点 〇管外局相互(一般局)の交信, 記号なし局との交信:それぞれ1点 <マルチプレイヤー>〇管内局:異なる都府県・地域等ナンバー, 十勝管内19市町村 〇管外局:異なる十勝管内19市町村, 管外局のM, GM局と交信した都府県・地域等ナンバー ※マルチが1つ以上の場合はボーナスマルチが1ポイント加算 <総得点>〇シングルバンド:当該バンド得点の和×当該バンドマルチの和 〇マルチバンド:各バンド得点の和×各バンドマルチの和 ㊟JARL様式または同等様式(サマリーシート、ログシート) 〇申請は1種目のみ ※複数の申請は不可 ㊟6月23日(火)(消印有効) ㊟080-0013 帯広市西3条南8丁目10 帯広郵便局私書箱1号 十勝アマチュア無線クラブ 十勝クラブコンテスト係 ㊟Eメール等の申請はできません ※郵送のみ ㊟Eメール: ja8xcv@jarl.com 神谷宛 <その他>〇各種目の上位入賞者に賞状 〇同一バンド内での重複交信は電波型式が変わっても認めない 〇コンテスト参加中は同一の都府県、地域

等(管外局)1市町村内(管内局)での移動は可能 〇十勝管内で移動運用局, 十勝クラブ特別会員局はその旨朱書き 〇十勝クラブ特別会員とは、アワード規定に基づき、ゴールドAAAを受賞した局(GM) 【十勝管内市町村略記号】帯広市OB 音更町OT 士幌町SR 鹿追町SK 新得町SI 清水町SM 芽室町ME 幕別町MB 池田町IK 豊頃町TO 中札内村NS 浦幌町UR 広尾町HI 大樹町TI 更別村SA 足寄町AS 本別町HN 陸別町RI 上士幌町KA



## 浜松AMCクラブ員募集

◇浜松アマチュア無線クラブ 18-1-6 ㊟会員を募集しています。入会は家族単位で <主な活動>〇年度総会 〇製作講習会 〇施設見学会 〇養成課程代行実施(新人育成) 〇ニュースの発行 〇アワードの発行(浜松アワード) 〇アマチュア無線で防災活動等地域に協力 〇その他会員の親睦と技術の向上に関すること ※創立:1949(昭和24)年 〇クラブ局 JA2YLP ㊟申事務局 ㊟433-8122 浜松市中区上島2-18-5 左右田眞男(JI2CIE) [fax] 053-522-7585 ㊟ji2cie@jarl.com 郵便振替口座:00830-7-42640(浜松アマチュア無線クラブ事務局) <入会の条件>特別な条件はありません

# QSP

## 会員の情報広場

本欄では、JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。次号「夏号」の原稿締切りは、5月20日となっております。

## イベント

### 金谷ハムクラブ主催 第24回新茶サービス・ 記念QSLカード発行

◇JR2YIS金谷HC ㊟4月2日(木)~12日(日)常時 ※社団局は12日20:00まで <運用局>島田市金谷地区在住の無線局(個人・社団), 社団局構成員局 ㊟7MHzSSB・CW <内容>期間中に前記運用局5局以上(JR2YISを必ず含む)と交信した局に新茶をサービス ㊟資格取得者は交信局宛の自局QSL, 送料切手250円分, 自局宛名ラベルを同封 ㊟㊟428-0008 島田市竹下490-1 金谷ハムクラブ 斎藤辰美あて ㊟4月15日(水)消印有効 ㊟〇記念QSLは5種類 〇重複交信は無効 〇記念QSL交換のみはJARLまたはSASE ㊟HP <http://jr2yis.g3.xrea.com/>

jr2yis.g3.xrea.com/

### 第46回電信合宿 (Morse Summit 2020 志摩)

◇東海電信塾(代行:JA2KSA 藪根義大) 主催 三重電信会 共催 A1 CLUB ㊟5月29日(金)一泊二日 ㊟場志摩市浜島町 ホテル鯨荘荘 ㊟15,000円 <受付者>JA2UOR <受付期限>4月29日 <照会先>東海電信塾 ja2ksa@jarl.com

## アワード

### 刈谷市市制70周年記念賞

◇JH2GAA 田畑節生 <発行期間>4月1日~令和3年3月31日 <申請者の移動範囲制限>特になし <ルール>各クラスとも刈谷市を含み, 指定のQSLカードを得る 〇クラス刈谷:刈谷市を含む周

辺, 豊田, 大府, 豊明, みよしの5市, 愛知郡東郷町, 知多郡東浦町の7局 〇クラス衣東:刈谷市, 安城, 高浜, 知立, 碧南の5市 〇クラス全国:刈谷市1局+6局のサフィックスの最初の文字(例:JH2KOM のK)で「KARIYA」と綴る。計7枚のQSLカードを得る ※刈谷市市制施行1950年(昭和25年)4月1日以降のQSLカードが有効 ㊟申請書C(自己誓約)+500円(無記名・定額小為替)+自局のQSLカード ㊟㊟448-0807 愛知県刈谷市東刈谷町3-6-2 JH2GAA 田畑節生 <その他>リストにはQTH(JCC, JCG)地名を明記 ※発行は国内のみ <参考>サイズA4, 発行期間:1年 ㊟申請先と同じ ※SASEに限る, 電子メールの場合は, jh2gaa@jarl.com ㊟あんでなを参照(<http://www.katch.ne.jp/~antenna/index.htm>)